

平成30年度全国学力・学習状況調査 北栄町の概要及び傾向について

平成30年8月30日

北栄町教育委員会

1 実施状況 平成30年4月17日実施

【小学校6年生】

教科等	国語A	国語B	算数A	算数B	理科	質問紙
人数	121	121	121	121	122	122

【中学校3年生】

教科等	国語A	国語B	算数A	算数B	理科	質問紙
人数	142	142	142	142	142	142

2 教科の概要

(1) 小学6年生

【国語A】

	児童数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	121	12	8.5	71
鳥取県(公立)	4,728		8.5	71
全国(公立)	1,030,025		8.5	70.7

【国語B】

	児童数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	121	8	4.1	51
鳥取県(公立)	4,725		4.4	55
全国(公立)	1,029,799		4.4	54.7

【算数A】

	児童数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	121	14	8.9	63
鳥取県(公立)	4,728		8.6	62
全国(公立)	1,030,013		8.9	63.5

【算数B】

	児童数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	121	10	4.8	48
鳥取県(公立)	4,726		5.0	50
全国(公立)	1,029,847		5.1	51.5

【理科】

	児童数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	122	16	9.2	57
鳥取県(公立)	4,731		9.5	60
全国(公立)	1,029,828		9.6	60.3

## 小 学 校 国 語

### ○国語A（主として知識）・・・12問

- ◆平均正答率・・・北栄町71%、鳥取県71%、全国70.7%
  - ・平均正答率が全国平均以上の問題は 7問
  - ・平均正答率が県平均以上の問題は 7問
  - ・学習指導要領の領域では、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の領域で全国平均を上回っている。
  
- ◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題
  - 「学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う（消毒）」問題  
(北栄 90.9%, 全国比 +8.7)
  - 「学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う（管理）」問題  
(北栄 74.4%, 全国比 +9.4)
  - 「日常生活で使われている慣用句の意味を理解し、使う」問題  
(北栄 94.2%, 全国比 +3.8)
  
- ◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題
  - 「目的に応じて必要な情報を捉える」問題  
(北栄 66.9%, 全国比 -7.0)
  - 「登場人物の心情について、情景描写を基に捉える」問題  
(北栄 66.1%, 全国比 -7.9)
  - 「文の中における主語と述語との関係などに注意して、文を正しく書く」問題  
(北栄 28.1%, 全国比 -7.4)

### ○国語B（主として活用）・・・8問

- ◆平均正答率・・・北栄町51%、鳥取県55%、全国54.7%
  - ・平均正答率が全国平均以上の問題は 1問
  - ・平均正答率が県平均以上の問題は 1問
  - ・学習指導要領の領域では、「読むこと」の領域で全国平均を上回っている。
  
- ◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題
  - 「目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読む」問題  
(北栄 65.3%, 全国比 +13.0)
  
- ◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題
  - 「推薦するためには、他のもの比較して書くことで、よさが伝わることを捉える」問題  
(北栄 60.3%, 全国比 -10.5)
  - 「目的に応じて、複数の本や文章などを選んで読む」問題  
(北栄 38.8%, 全国比 -10.6)

## 小 学 校 算 数

### ○算数A（主として知識）・・・14問

- ◆平均正答率・・・北栄町63%、鳥取県62%、全国63.5%
  - ・平均正答率が全国平均以上の問題は 8問
  - ・平均正答率が県平均以上の問題は 10問
  - ・学習指導要領の領域では、量と測定と図形の領域で全国平均を上回っている。
  
- ◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題
  - 「異種の二つの量のうち、一方の量がそろっている時の込み具合比べ方を理解している」問題 (北栄 94.2%, 全国比 +6.4)
  - 「180° や 360° を基に分度器を用いて、180° よりも大きい角の大きさを求めることができる」問題 (北栄 65.3%, 全国比 +6.8)
  - 「円周率の意味について理解している」問題 (北栄 47.9%, 全国比 +6.3)
  
- ◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題
  - 「除法で表すことができる二つの数量の関係を理解している」問題 (北栄 44.6%, 全国比 -18.3)
  - 「1に当たる大きさを求める問題場面における数量の関係を理解し、数直線上に表すことができる」問題 (北栄 60.3%, 全国比 -6.4)

### ○算数B（主として活用）・・・10問

- ◆平均正答率・・・北栄町48%、鳥取県50%、全国51.5%
  - ・平均正答率が全国平均以上の問題は 3問
  - ・平均正答率が県平均以上の問題は 3問
  - ・学習指導要領の領域では、すべての領域で全国平均を下回っている。
  
- ◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題
  - 「折り紙の輪の色の規則性を解釈し、それを基に条件に合う色を判断することができる」問題 (北栄 74.4%, 全国比 +7.9)
  
- ◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題
  - 「示された考え方を解釈し、他の数値の場合を表に整理し、条件に合う時間を判断することができる」問題 (北栄 36.4%, 全国比 -11.5)
  - 「棒グラフと帯グラフから読み取ることができることを、適切に判断することができる」問題 (北栄 15.7%, 全国比 -8.2)
  - 「折り紙の枚数が100枚あれば足りる理由を、示された数量を関連付け根拠を明確にして記述できる」問題 (北栄 34.7%, 全国比 -8.5)

[算数関係の質問紙]

■肯定的な回答の割合が全国県平均より高い主なもの

「算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える」

(北栄町 86.0%、鳥取県 81.7%、全国 78.4%)

「今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。全ての書く問題を最後まで解答を書こうと努力した」

(北栄町 73.0%、鳥取県 72.7%、全国 70.6%)

■肯定的な回答の割合が全国県平均より低い主なもの

「算数の勉強は好き」 (北栄町 54.9%、鳥取県 58.5%、全国 64.0%)

「算数の授業の内容がよく分かる」 (北栄町 77.0%、鳥取県 80.8%、全国 83.4%)

「算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしている」

(北栄町 72.1%、鳥取県 80.1%、全国 80.4%)

小 学 校 理 科

○理科・・・16問

◆平均正答率・・・北栄町 57%、鳥取県 60%、全国 60.3%

・平均正答率が全国平均以上の問題は 6問

・平均正答率が県平均以上の問題は 5問

・学習指導要領の領域では、エネルギーの領域で全国平均を上回っている。

◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題

「堆積作用について、科学的な言葉や概念を理解している」問題

(北栄 91.8%、全国比 +8.2)

「乾電池のつなぎ方を変えると電流の向きが変わることを実際の回路に適用できる」問題

(北栄 69.7%、全国比 +6.2)

◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題

「より妥当な考えをつくり出すために、複数の情報を関連付けながら、分析して考察できる」問題

(北栄 50.0%、全国比 -9.8)

「ろ過の適切な操作方法を身に付けている」問題

(北栄 60.7%、全国比 -10.4)

[理科関係の質問紙]

■肯定的な回答の割合が全国県平均より高い主なもの

「理科の授業の内容がよく分かる」 (北栄町 93.4%、鳥取県 88.8%、全国 89.4%)

「理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えている」

(北栄町 76.2%、鳥取県 69.9%、全国 68.1%)

■肯定的な回答の割合が全国県平均より低い主なもの

「理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしている」

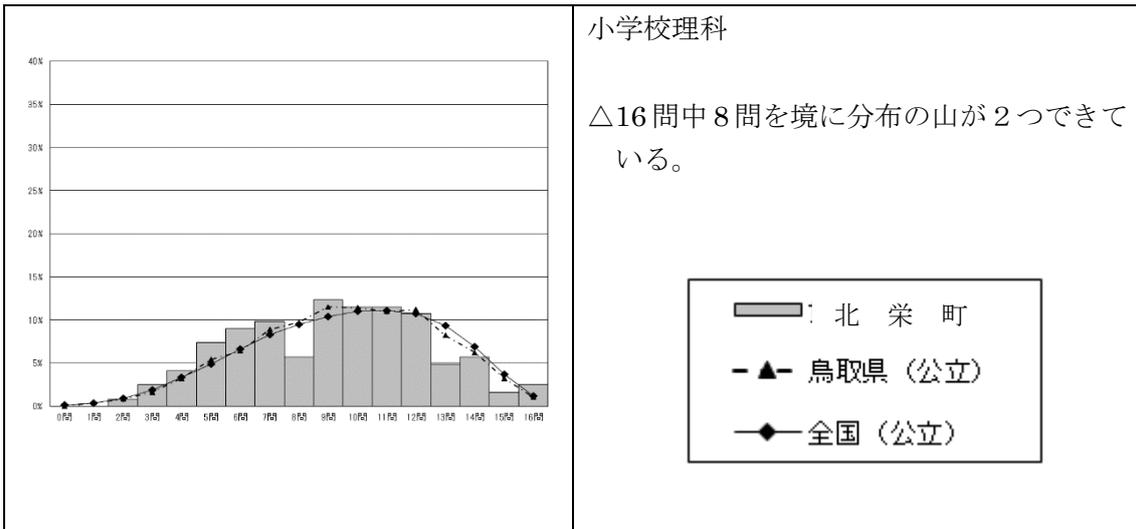
(北栄町 43.4%、鳥取県 52.5%、全 54.5%)

「理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てている」

(北栄町 68.0%、鳥取県 72.8%、全国 75.2%)

★各教科の正答数分布グラフ

<p>小学校国語A</p>	<p>小学校国語B</p>
<p>○12問中正答数10問付近を頂点とした分布になっている。 ○基礎基本が定着しつつある。 △上位層が少ない。</p>	<p>△8問中正答数2問と4問に山がある。 △低位層が多い</p>
<p>小学校算数A</p>	<p>小学校算数B</p>
<p>○14問中正答数10問付近を頂点とした分布になっている。 ○基礎基本が定着しつつある。 △上位層がやや少ない。</p>	<p>△個人差が大きい △上位層が少なく低位層が多い</p>



### ○ 小学校授業改善に向けて

分布グラフを見ると、国語B・算数Bで、全国と比較して低位層が多く課題があることが分かります。この課題を解決するためには、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、現在各学校で取り組んでいる授業改善を進め、思考力・判断力・表現力等を高めていくことが大切です。また、過去5年間の調査問題をもとに中部教育局が作成した「活用問題集B-PLAN」等を積極的に活用して授業改善のPDCAサイクルを確立することが必要です。

基礎・基本の定着を図り上位層を増やすためにも、授業の「めあて」を明確にして学習の見通しをもたせ、「振り返り」をしっかりと行うことが大切です。これまでの調査で明確になった課題や子供たちのつまづくポイントを分析し、日々の授業の中で取り上げ重点的に指導することで、全体の底上げを図る必要があります。

質問紙調査によると、「家で学校の宿題をしている」という質問に対して、肯定的に回答した児童は9割を超え、全国とほぼ同じ高い傾向となっています。「家で、自分で計画を立てて勉強している」「家で学校の予習・復習をしている」と肯定的に回答した児童の割合は全国と比較して高い傾向が見られるものの児童の6割から7割にとどまっています。本町の児童は、与えられた課題に対しては、真面目にきちんと取り組んでいます。しかし、自ら考えて予習・復習を計画的に行うことについてはさらに改善の余地があります。学力との相関関係でも、計画的に学習をしている児童は、学力が高いという傾向がありますので、学校と家庭の連携を意識した授業改善に取り組むことが大切です。

(2) 中学校3年生

【国語A】

	生徒数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	142	32	24.4	76
鳥取県(公立)	4,711		24.4	76
全国(公立)	966,764		24.3	76.1

【国語B】

	生徒数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	142	9	5.4	60
鳥取県(公立)	4,704		5.4	60
全国(公立)	966,786		5.5	61.2

【数学A】

	生徒数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	142	36	24.4	68
鳥取県(公立)	4,704		23.7	66
全国(公立)	966,969		23.8	66.1

【数学B】

	生徒数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	142	14	6.8	49
鳥取県(公立)	4,699		6.3	45
全国(公立)	966,908		6.6	46.9

【理科】

	生徒数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	142	27	17.4	65
鳥取県(公立)	4,695		17.8	66
全国(公立)	967,188		17.9	66.1

中学校国語

○国語A(主として知識)・・・32問

- ◆平均正答率・・・北栄町76%、鳥取県76%、全国76.1%
  - ・平均正答率が全国平均以上の問題は 15問
  - ・平均正答率が県平均以上の問題は 16問
  - ・学習指導要領の領域で、全国平均を上回っているのは、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で、下回っているのは「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」である。

- ◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題  
「歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す（とほさざるなし）」問題  
(北栄 72.5, 全国比 +9.5)
- 「適切な語句を選択する（意見の折り合いをつける）」問題  
(北栄 71.1%, 全国比 +9.3)
- 「作品への助言として適切なものを選択する」問題  
(北栄 63.4%, 全国比 +9.0)
- ◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題  
「新聞紙の製造工程の一部を言い表したものとして適切なものを選択する」問題  
(北栄 46.5%, 全国比 -13.0)

### ○国語B（主として活用）・・・9問

- ◆平均正答率・・・北栄町60%、鳥取県60%、全国61.2%
  - ・平均正答率が全国平均以上の問題は 4問
  - ・平均正答率が県平均以上の問題は 6問
  - ・学習指導要領の領域で、全国平均を上回っているのは、「話すこと・聞くこと」で、下回っているのは「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」である。
- ◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題  
「グラフから分かることについて文章中で説明しているものとして適切なものを選択する」問題  
(北栄 50.0%, 全国比 +4.1)
- ◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題  
「文章中の表現について語った人物として適切なものを選択する」問題  
(北栄 59.9%, 全国比 -8.3)

[国語関係の質問紙] 今回の調査では無し

### 中 学 校 数 学

### ○数学A（主として知識）・・・36問

- ◆平均正答率・・・北栄町68%、鳥取県66%、全国66.1%
  - ・平均正答率が全国平均以上の問題は 27問
  - ・平均正答率が県平均以上の問題は 27問
  - ・学習指導要領の領域は、すべての領域で全国平均を上回っている。
- ◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題  
「等式  $S = ah$  を、 $a$  について解く」問題 (北栄 58.5%, 全国比 +10.3)
- 「1個  $a$  kgの荷物3個と1個  $b$  kgの荷物4個の全体の重さは15kg以上である」という数量の関係を表した不等式を書く」問題 (北栄 50.0%, 全国比 +8.5)

- ◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題
  - 「点  $(-2, 3)$  の位置を座標平面上に示す」問題 (北栄 63.4%, 全国比 -6.5)
  - 「長方形で成り立ち, ひし形でも成り立つことを選ぶ」問題  
(北栄 71.8%, 全国比 -6.4)

### ○数学B (主として活用)・・・14問

- ◆平均正答率・・・北栄町 49%、鳥取県 45%、全国 46.9%
  - ・平均正答率が全国平均以上の問題は 9問
  - ・平均正答率が県平均以上の問題は 11問
  - ・学習指導要領の領域で、全国平均を上回っているのは、「図形」「関数」「資料の活用」で、下回っているのは「数と式」である。
- ◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題
  - 「資料の傾向を的確に捉え, 判断の理由を数学的な表現を用いて説明する」問題  
(北栄 30.1%, 全国比 +12.5)
  - 「与えられた模様について, 図形の移動に着目して観察し, 対称性を的確に捉える」問題  
(北栄 63.7%, 全国比 +10.9)
- ◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題
  - 「はじめの数としてどんな整数を入れて計算しても, 計算結果はいつでも4の倍数になる説明を完成する」問題  
(北栄 33.8%, 全国比 -3.7)

### [数学関係の質問紙]

- 肯定的な回答の割合が全国県平均より高い主なもの
  - 「数学の授業で学習したことは, 将来, 社会に出たときに役に立つと思う」  
(北栄町 79.5%、鳥取県 75.4%、全国 72.9%)
  - 「数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える」  
(北栄町 44.4%、鳥取県 36.5%、全国 38.7%)
- 肯定的な回答の割合が全国平均より低いもの
  - 「数学の勉強は大切だと思う」 (北栄町 83.1%、鳥取県 85.1%、全国 83.6%)

## 中学校理科

### ○理科・・・27問

- ◆平均正答率・・・北栄町 65%、鳥取県 66%、全国 66.1%
  - ・平均正答率が全国平均以上の問題は 8問
  - ・平均正答率が県平均以上の問題は 12問
  - ・学習指導要領の分野で全国平均を上回っているのは、第2分野「生物」で、下回っているのは第1分野「物理的領域」「科学的領域」、第2分野「地学的領域」である。

◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題

「運転中に運転士に話しかけるとブレーキを踏むのが遅れるのではないか」という予想を科学的に探究する」問題  
(北栄 67.6%, 全国比 +10.4)

◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題

「コンピュータを使ったシミュレーションで台風の進路や風向を科学的に探究する」問題  
(北栄 41.5%, 全国比 -10.8)

[理科関係の質問紙]

■肯定的な回答の割合が全国県平均より高い主なもの

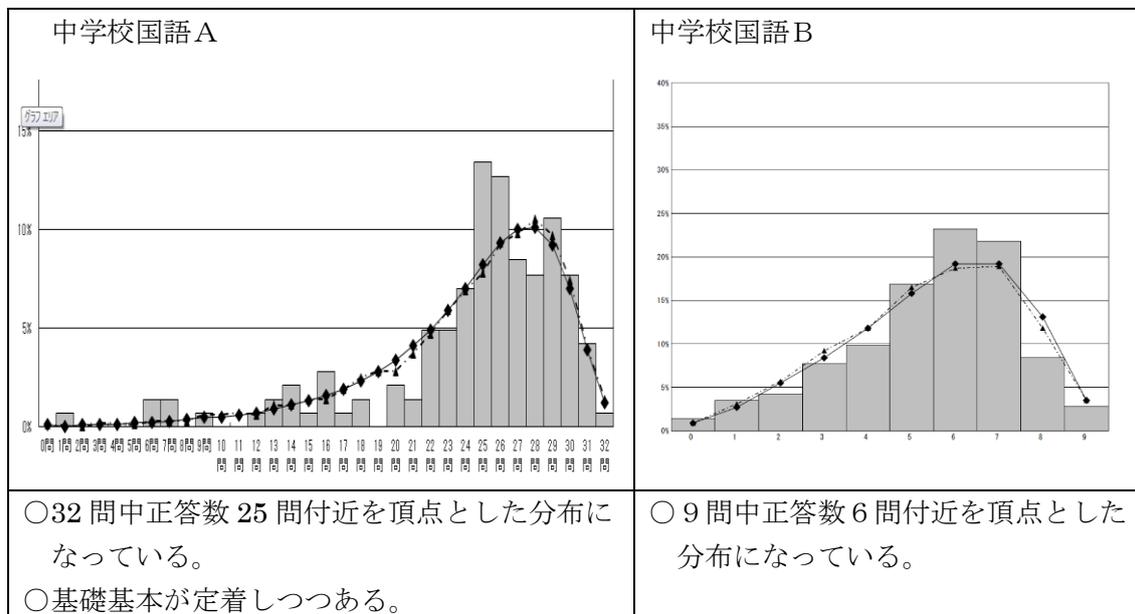
「理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか 月1回以上」  
(北栄町 93.0%, 全国比 +5.9)

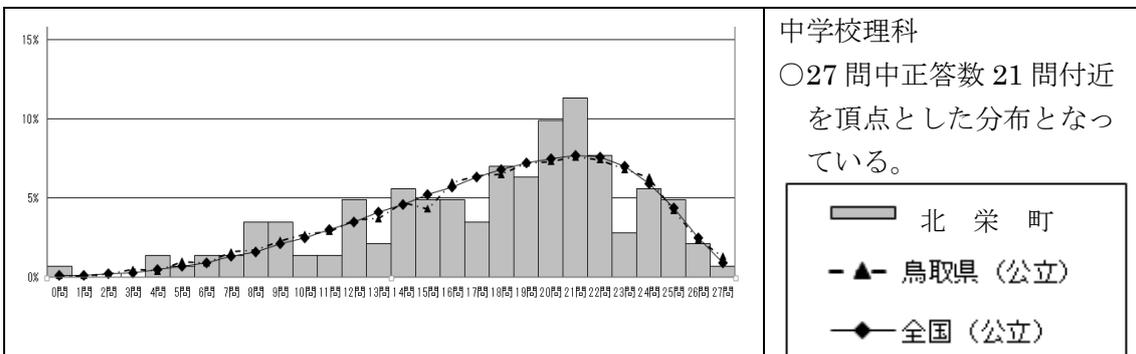
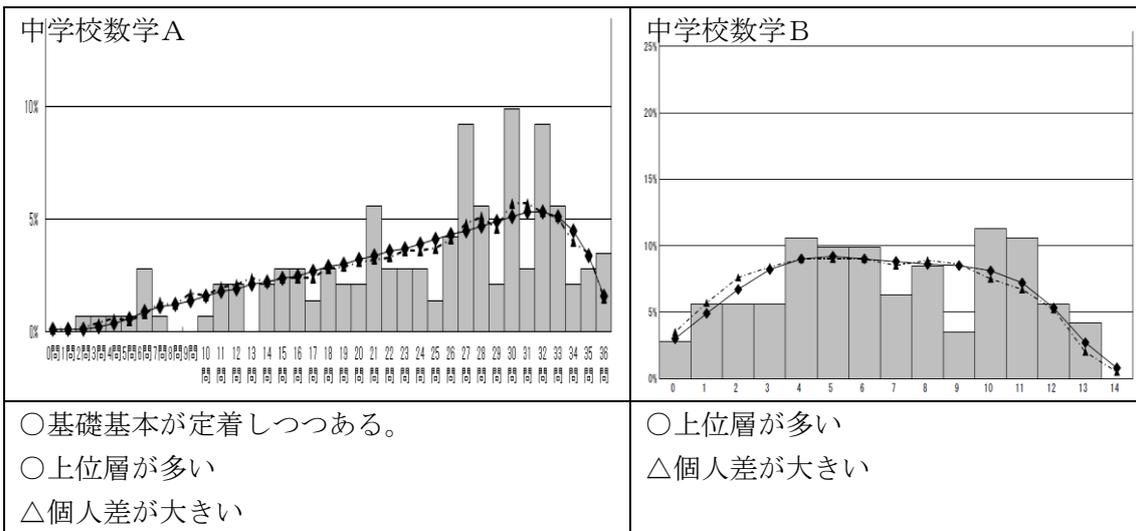
「理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察している」  
(北栄町 78.1%, 全国比 +5.8)

■肯定的な回答の割合が全国平均より低いもの

「理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てている」  
(北栄町 57.7%, 全国比 -0.8)

★各教科の正答数分布グラフ





○ 中学校の授業改善に向けて

国語A・Bはどの分布グラフも、全国とほぼ同様の形をしており、正答率80%付近を頂点とした分布となっています。しかし、数学Aでは、全国と比べて上位層が多いものの、グラフが広範囲に分布しており個人差が大きいことが分かります。また、数学Bでは、上位層が多いものの分布の頂点が14問中5問付近と11問付近の2つあり、上位層と低位層に分かれていることも分かります。これらの課題を解決するためには、これまでの調査で明確になった課題や子供たちのつまづくポイントを分析し、日々の授業の中で取り上げ重点的に指導することで、全体の底上げを図る必要があります。また、各教科の上位層をさらに伸ばしていくために、現在各学校で取り組んでいる主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善をさらに進め、思考力・判断力等を高めていくことが大切となります。

質問紙調査によると、「家で学校の宿題をしている」という質問に対して、肯定的に回答した生徒は9割を超えています。しかし、「家で、学校の予習・復習をしている」と回答した生徒の割合は全国と比較して低いという傾向が見られました。本町の生徒は、与えられた課題に対しては、真面目にきちんと取り組めるものの、自ら考えて予習・復習を計画的に行っている生徒は全国と比べて少ないと考えられます。授業につながる宿題、自主学習などの取組は各学校で進めているところですが、学校と家庭の連携を意識した授業改善に取り組むことが大切です。

3 児童生徒質問紙調査の概要 ( )内の番号は、質問番号

**【規範意識・自己有用感】**

○「自分には、よいところがあると思いますか」に肯定的な回答（小中共通1）

小学校（全国比-1.2） 北栄町 82.8 、 鳥取県 83.6 、 全国 84.0  
中学校（全国比+2.9） 北栄町 81.7 、 鳥取県 79.9 、 全国 78.8

○「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」に肯定的な回答（小中共通2）

小学校（全国比+4.9） 北栄町 90.2 、 鳥取県 88.1 、 全国 85.3  
中学校（全国比+9.4） 北栄町 91.6 、 鳥取県 85.3 、 全国 82.2

○「将来の夢や目標をもっていますか」に肯定的な回答（小中共通3）

小学校（全国比-8.1） 北栄町 77.0 、 鳥取県 81.5 、 全国 85.1  
中学校（全国比+2.2） 北栄町 74.6 、 鳥取県 71.3 、 全国 72.4

○「学校のきまり（規則）を守っていますか」に肯定的な回答（小中共通4）

小学校（全国比+3.1） 北栄町 92.6 、 鳥取県 90.1 、 全国 89.5  
中学校（全国比-1.4） 北栄町 93.7 、 鳥取県 95.5 、 全国 95.1

○「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に肯定的な回答（小中共通5）

小学校（全国比-1.7） 北栄町 95.1 、 鳥取県 97.4 、 全国 96.8  
中学校（全国比-1.1） 北栄町 94.4 、 鳥取県 95.7 、 全国 95.5

**【基本的生活習慣】**

○「朝食を毎日食べていますか」に肯定的な回答（小中共通7）

小学校（全国比-2.7） 北栄町 91.8 、 鳥取県 95.3 、 全国 94.5  
中学校（全国比+3.2） 北栄町 95.1 、 鳥取県 94.4 、 全国 91.9

○「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」に肯定的な回答（小中共通8）

小学校（全国比-4.9） 北栄町 72.1 、 鳥取県 78.6 、 全国 77.0  
中学校（全国比+13.1） 北栄町 87.3 、 鳥取県 78.5 、 全国 74.2

**【学習習慣】**

○「家で、自分で計画をたてて勉強していますか」に肯定的な回答（小中共通10）

小学校（全国比+2.8） 北栄町 70.4 、 鳥取県 68.9 、 全国 67.6  
中学校（全国比+11.3） 北栄町 63.4 、 鳥取県 54.5 、 全国 52.1

○「家で、学校の宿題をしていますか」に肯定的な回答（小中共通11）

小学校（全国比-0.4） 北栄町 96.7 、 鳥取県 96.8 、 全国 97.1  
中学校（全国比+0.6） 北栄町 92.2 、 鳥取県 90.4 、 全国 91.6

○「学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）」に2時間以上と回答 (小中共通 14)

小学校（全国比－3.9）	北栄町 25.4	、	鳥取県 22.9	、	全国 29.3
中学校（全国比－16.0）	北栄町 20.4	、	鳥取県 31.0	、	全国 36.4

### 【地域や社会に関わる活動】

○「家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか」に肯定的な回答 (小中共通 18)

小学校（全国比－10.8）	北栄町 69.7	、	鳥取県 79.8	、	全国 80.5
中学校（全国比＋2.8）	北栄町 78.8	、	鳥取県 76.1	、	全国 76.0

○「今住んでいる地域の行事に参加していますか」に肯定的な回答 (小中共通 20)

小学校（全国比＋25.8）	北栄町 88.5	、	鳥取県 78.2	、	全国 62.7
中学校（全国比＋19.9）	北栄町 65.5	、	鳥取県 53.6	、	全国 45.6

○「地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか」に肯定的な回答 (小中共通 23)

小学校（全国比＋1.38）	北栄町 63.9	、	鳥取県 65.0	、	全国 62.6
中学校（全国比＋19.3）	北栄町 71.1	、	鳥取県 59.6	、	全国 51.8

### 【授業改善に関する取組状況】

○「5年生までに（1，2年生のときに）受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか」に肯定的な回答 (小 55、中 52)

小学校（全国比－1.2）	北栄町 75.5	、	鳥取県 76.4	、	全国 76.7
中学校（全国比＋5.1）	北栄町 78.9	、	鳥取県 76.8	、	全国 73.8

○「5年生までに（1，2年生のときに）受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか」に肯定的な回答 (小 56、中 53)

小学校（全国比－5.2）	北栄町 55.8	、	鳥取県 60.0	、	全国 61.0
中学校（全国比＋1.9）	北栄町 55.7	、	鳥取県 54.9	、	全国 53.8

○「学級の友達との（生徒の）間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」に肯定的な回答 (小 57、中 54)

小学校（全国比＋0.2）	北栄町 77.9	、	鳥取県 78.2	、	全国 77.7
中学校（全国比＋4.7）	北栄町 81.0	、	鳥取県 77.7	、	全国 76.3